【２０１５　JDBA ナショナルチーム　Q&A】

Ｑ トライアウトはいつするのか？
Ａ 春先に毎年、実施されるのが望ましいと考えています。今回は 2016 年 3 月末実施予定です。

Ｑ 何人選抜しますか？
Ａ 当面は 10 人艇に選抜を絞って 1 回目のトライアウトで 20 人程度に絞ります。最終メンバーは漕手 13 名となります。太鼓手及び舵取りに関しては、別メニューのトライアウトが必要かと考えています。

Ｑ 何の大会を目指すか？
Ａ 当面は 2016 アジアビーチゲームズ 日本代表及び 2016 主要国際大会 日本代表として大会に出場して好成績を残す事を目標にします。

Ｑ 選抜された者は？
Ａ 選抜された選手は「ＪＤＢＡ強化指定選手」として任命します。その旨、JDBA 公式ホームページで公表します。

Ｑ 選抜された後はどんな練習が行われるのか？
Ａ 基本的に各所属チームで練習とします。毎年 7 月開催の日本選手権までは所属チームでしっかりと練習をしてもらい 8 月と 9 月に全体練習を 1 泊 2 日で実施する予定です。

Ｑ 従来のポイント制によるチーム選抜で日本代表というルールを個人選抜に変更する理由は何か？
Ａ ADBF、IDBF 主管の国際大会に関しては従来通りのポイント制によるチーム選抜です。あくまでも将来的にドラゴンボートがオリンピック競技となる事を想定した場合に選抜クラブチーム単位での日本代表で諸外国と戦うには限界が来ていると考えています。世界的な情勢を見ても選抜制による代表チームが頭角を表しています。（タイランド ・シンガポール等）

Ｑ 個人選抜によるナショナルチーム編成の最大のメリットは何か？
Ａ ＪＤＢＡに所属している全選手に権利があり、全選手平等に夢が持てます。また、監督或いはチーム代表の推薦なので、当然、各チームのトップ選手が集うと想定されます。その上で更にトライアウトによって選抜されますので、本当の意味での全日本ドラゴンボート代表選手となると思われます。

Ｑ 選抜する側の人的資質によって選考選手が偏る可能性はないか？
Ａ 事前にトライアウトの具体的な内容を周知してもらい、数字で出る結果を第一選考の基本とします。

Ｑ チーム選抜よりも個人選抜の方が速いのか？
Ａ 個人選抜の方が速いという確証はありません。しかし、現状のＪＤＢＡに所属するチーム内の個人レベルは確実に向上していると考えています。出来れば、各チームで日本代表選抜トライアウトに向けたチーム内でのトライアウトが実施され、チーム内で選抜された選手が代表選抜トライアウトに臨んでもらえれば、よりレベルの高いトライアウトなると思われます。

Ｑ 費用はどうなりますか。
Ａ 基本的には全て自費となります。将来的にスポンサーを募って行きたいと考えていいます。

Ｑ 日本選手権における各カテゴリー優勝チームからの当ナショナルチームへのイニシアチブは必要か？
Ａ 現状では必要ないと考えています。その理由としては、日本選手権は誰もが目指したい「日本一」という称号です。優勝或いは準優勝チームのイニシアチブを得る為に日本一を目指す事はないように思います。

Ｑ トライアウトの場所が何故？兵庫　相生なのか？
Ａ 地域的には関西方面でも最西に位置しているので移動時間は大変かと思いますが、今回、相生を選択した最大の理由は外的環境が整っていることです。風の影響を受けない湾があり、5 艇の練習艇があり、自由に使えるミーティングルームありと環境としては申し分ないと思います。更に、現状では日本男女代表チームのホームグラウンドでもあります。近年、国際大会において、日本代表として、上位の成績を納めた実績のあるチームの選手から日本代表としての心構えや練習方法を直接、聞けます。